

■ ■ トップニュース □ □

1. 【開催案内】日本学術会議主催学術フォーラム  
「高齢者に優しいまちづくり：現場・自治体から学ぶ」
2. 【開催案内】公開シンポジウム  
「福祉の価値とイノベーションの創発による福祉システムの共創～多様性と地域共生への展望～」
3. 【お知らせ】特設ウェブサイト 日本学術会議の法人化について
4. 【推薦依頼】2026年度国際交流基金賞について

- ■ -----
1. 【開催案内】日本学術会議主催学術フォーラム  
「高齢者に優しいまちづくり：現場・自治体から学ぶ」
- □ □

・日時：令和8(2026)年2月7日(土) 13:00 ～ 16:00

・場所：日本学術会議講堂（ハイブリッド開催）

・主催：日本学術会議

・開催趣旨：

「エイジフレンドリーシティ」は世界保健機関（WHO）が提唱する、すべての世代が安心して暮らせる地域づくりを目指す国際的なネットワークです。本フォーラムでは、都市部と過疎・高齢化が進む地域の先進的な取り組みを紹介し、「なぜ実現できたのか」「何がまだ足りないのか」「他の地域へどう広げるか」をテーマに、自治体・地域団体・アカデミアが一体となって議論します。  
日本の未来を見据えた、持続可能なまちづくりのヒントを探ります！

・次第：<https://www.scj.go.jp/ja/event/2026/392-s-0207.html>

・参加費：無料

・要・事前申し込み：以下のURLからお申し込みください。

<https://form.cao.go.jp/scj/opinion-0348.html>

・問合せ先：

日本学術会議事務局企画課学術フォーラム担当 電話：03-3403-6295

- ■ -----
2. 【開催案内】公開シンポジウム  
「福祉の価値とイノベーションの創発による福祉システムの共創～多様性と地域共生への展望～」
- □ □

【主催】日本学術会議社会学委員会 価値とイノベーションの創発による福祉システム検討分科会

【共催】日本社会福祉系学会連合、東洋大学いのち総合研究機構

【後援】 社会福祉法人全国社会福祉協議会、公益社団法人日本社会福祉士会、  
公益社団法人日本精神保健福祉士協会、公益社団法人日本医療ソーシャル  
ワーカー協会、一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟  
【日時】 令和8（2026）年3月28日（土）13:00～16:00  
【場所】 ウェビナーによるオンライン開催  
【参加費】 無料  
【定員】 1000人  
【事前申込み】 要  
<https://l1nk.dev/fAFH5>

【開催趣旨】

人口減少・少子高齢化の進展に伴い、福祉・介護人材の不足とともに、社会的  
孤立・孤独やひきこもりなど、旧来の福祉システムでは対応困難な課題が増大し  
ている。一方、情報通信技術、人工知能（AI）、人間拡張技術等のテクノロジー  
の発展は、人と人のつながり方を含め、私たちの生活や社会全体のあり様を変容  
させている。これらのテクノロジーの活用により、生活機能やコミュニケーション  
の障壁を軽減・除去し、多様な生活ニーズをもつ人々の生活の質やウェルビー  
イングを高めることが期待されている。しかしながら、他方で先端的テクノロジー  
が、時として当事者を置き去りにし、新たな差別や排除を生み出すといった、  
多様性、包摂、共生といった「福祉の価値」との不整合が生じうる危険性も指摘  
されている。本シンポジウムでは、福祉の価値と、新たな視点や仕組みによって  
社会を変えるイノベーションの創発的関係をふまえ、多様な人々との地域での共  
生を図る福祉システム共創の可能性と課題について議論する。

【プログラム】 <https://www.scj.go.jp/ja/event/2026/395-s-0328.html>

【問い合わせ先】

シンポジウム事務局

メールアドレス：cdws(a)toyo.jp ※(a)を@にしてお送りください。



3. 【お知らせ】特設ウェブサイト 日本学術会議の法人化について



令和7年6月11日に日本学術会議法が成立し、日本学術会議は、令和8年  
10月1日に法人へ移行することとなりました。

こちらのページでは、法人化の準備状況等を掲載しております。

<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/division-21.html>



4. 【推薦依頼】2026年度国際交流基金賞について



2026年度国際交流基金賞について、推薦依頼がございましたのでお知らせい  
たします。

国際交流基金賞は、学術、芸術、その他の文化活動を通じ、国際相互理解の  
増進や国際友好親善の推進に特に顕著な貢献があり、引き続き活動が期待され  
る個人又は団体を顕彰している賞です。同賞にふさわしいと考えられるものが  
ありましたら、以下のウェブサイトから推薦要領をご確認のうえ、直接ご応募  
をお願いいたします。

募集〆切：2026年2月27日（金）（必着）

ウェブサイト：<https://www.jpff.go.jp/j/about/award/apply/>

\*\*\*\*\*

日本学術会議YouTubeチャンネル

[https://www.youtube.com/channel/UCV49\\_ycWmnfhNV2jgePY4Cw](https://www.youtube.com/channel/UCV49_ycWmnfhNV2jgePY4Cw)

日本学術会議公式X

[https://x.com/scj\\_info](https://x.com/scj_info)

\*\*\*\*\*